

令和 5 年度 大牟田市公共下水道事業概況

汚水整備については、吉野・勝立・藤田処理系統を中心に進めており、全体計画区域面積 2,957 ヘクタール、事業計画区域面積 2,460 ヘクタールのうち、令和 5 年度末までに 1,994.97 ヘクタールを整備しました。

雨水整備については、第 2 期白川排水区整備事業に取り組むとともに、汚水と同様にストックマネジメント計画に基づき、施設の延命化を図りながら、効率的な施設の改築更新に取り組んでいます。

また、令和 2 年 7 月豪雨により被災した三川ポンプ場の建替えに向け、三川ポンプ場災害復旧建設（その 1）工事委託（土木）を進めるとともに、三川ポンプ場災害復旧建設（その 2）工事委託（機械）、三川ポンプ場災害復旧建設（その 3）工事委託（電気）に着手しました。今後も、地元をはじめ関係機関と連携しながら、災害復旧事業に係る交付金を活用し、事業を進めていきます。

(1) 公共下水道普及状況

- ・ 令和 5 年度末整備区域面積 1,994.97ha 整備区域人口 78,763 人
令和 4 年度比 32.8ha の増、453 人の減
- ・ 令和 5 年度末処理区域面積 1,962.17ha 処理区域人口 77,823 人（人口普及率 73.6%）
令和 4 年度比 53.51ha の増、29 人の減
- ・ 令和 5 年度末水洗化戸数 32,978 戸（水洗化率 73.7%）
令和 4 年度比 404 戸の増

(2) 財政状況

- ・ 収益的収入総額 3,964,566,921 円
令和 4 年度比 41,563,358 円の減（他会計補助金、国庫補助金の減）
下水道使用料 1,356,672,062 円
令和 4 年度比 10,361,216 円の増
- ・ 収益的支出総額 3,421,347,462 円
令和 4 年度比 74,135,868 円の増（委託料の増）

収支差額 543,219,459 円の純利益、平成 22 年度から 14 年連続の黒字決算